



けやきっ子

六栄小学校だより

第7号

令和6年6月7日

文責:久保田 真二

学校教育目標：瞳輝く「けやきっ子」～自立、協働、創造～

「食」について考えてみませんか～6月は食育月間～

毎年6月は、「食育月間」です。食育とは、「食」に関する知識を教え育み、適切に食を選択して、健全で健康な食生活を送ることができる人を育てることです。また、「食育」は知育・徳育・体育の基礎でもあります。「食育」月間なので、本校児童の給食の様子を知るために、すべての学級の様子を見て回りました。給食エプロンを全員が着用して、協力しあって給食準備をしている姿に感心しました。また、班を作って友達と楽しく食べている姿を微笑ましく感じました。

一方、残菜(給食の食べ残り)の多さには課題を感じています。6年生はほとんど残菜がなかったのですが、1年生から5年生までは野菜や豆類を使った料理は結構な量が残っていました。現在の給食指導は、最後まで食べさせたり、食べ終わるまで残したりすることはしません。また、アレルギーを持った子どもさんには、アレルギーを除去したり、代替えのメニューを用意したりしています。食に対して配慮はしますが、できるだけ好き嫌いせず、残さずに食べる人になってほしいと思います。各家庭でも、「食育月間」をきっかけに、「食」について子どもさんと話す機会を作っていただけたらと思います。ちなみに、食育について各家庭でもできることとして次のようなことがあります。できることから取り組んでみたらいかがでしょうか。



【食事の準備を通してできること】

- ・子どもと一緒に食材の買い物に行く
- ・旬の食材を買う
- ・子どもと一緒に料理を作る
- ・食器や食事の準備を一緒にする

【食事中にできること】

- ・誰かと一緒に楽しく食事をする
- ・正しい配膳をする
- ・メニューや食材について話をする
- ・3食決まった時間に食べる

ご存じですか、 「長洲家庭づくり八章」

6月1日(土)に長洲町青少年育成町民会議総会に参加してきました。その中で、「長洲家庭づくり八章」が紹介されました。長洲町は、町全体としてこのような取り組みをされており、素晴らしいなと思います。是非とも保護者の皆さまにも知っていただき、家庭教育力の向上につながればと思います。紹介します。

- 長洲家庭づくり八章
こんな家庭をつくりましょう
- 第一章 あいさつをかわし 笑顔のあふれる家庭
 - 第二章 対話を心がけ 愛情に満ちた家庭
 - 第三章 お互いを認めあい 思いやりのある家庭
 - 第四章 ふれあいを深め 安らぎのある家庭
 - 第五章 約束を守り 信頼しあう家庭
 - 第六章 働くことを感謝し 喜びを分かちあう家庭
 - 第七章 生命の尊さを知り 命を大切にす家庭
 - 第八章 夢や希望を持ち 心豊かな家庭



読み聞かせ、ありがとうございました

6月4日(火)にPTA学級運営委員の方々により読み聞かせがありました。今回は1年生から4年生までの児童対象でしたが、しっかりと読み聞かせを聞く児童の姿を見て嬉しくなりました。学級運営委員の方には、ご多用にもかかわらず、子どもたちのために読み聞かせをしていただき大変ありがとうございました。

毎月17日は「ながす交通安全の日」です。子どもたちの登校を温かく見守っていただける地域の方、忙しい中に交通指導に立たれる保護者の方、本当に感謝です。ありがとうございます。